



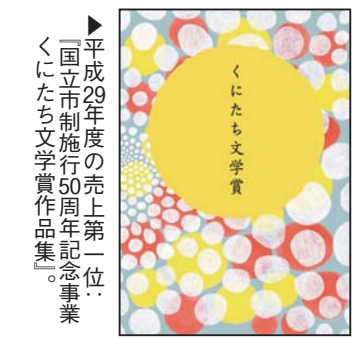
求む! 自ら考え、市民とともに積極的に行動していく人!!

市役所には、市民生活に関わる多種多様な仕事があります。小規模自治体である国立市では、職員一人ひとりの業務の幅が広く、さまざまなことに積極的にチャレンジできます。

平成31年度採用 国立市職員募集

職種・募集定員 一般事務職・若干名
 試験区分 一般事務職上級(大学卒業程度)
 受験資格(年齢要件) 平成4年4月2日～9年4月1日に生まれた方
 募集要項の配布 6月22日(金)まで、市役所2階の職員課にて配布します(土・日曜日を除く午前8時30分～午後5時15分)。
 ※募集要項は、市ホームページ「国立市職員募集について」から

もダウンロードできます。詳細は問へお問い合わせください。
 試験日 7月22日(日)
 場所 市役所ほか(予定)
 応募受付 6月22日(金)(当日消印有効)までに、書留郵便で問へご提出ください。
 ※提出書類は一切返却しません。また、当採用の目的以外には使用せず、個人情報として適切に保管・処理します。
問職員課人事・人材育成係



平成29年度の売上第一位:『国立市制施行50周年記念事業 くにたち文学賞作品集』

申込 186-8501 富士見台2-47-1 うちの振興課情報公開コーナー
 ※有償刊行物の一覧は、市ホームページ「有償刊行物購入のご案内」からご覧いただけます。
 ※郵送による購入を希望される方は、代金(現金もしくは郵便為替)および送料分の切手を書留でお送りください。また、必ず注文前に、在庫の有無、送付方法等を、問の市役所うちの振興課情報公開コーナーへご確認ください。
 文前に、在庫の有無、送付方法等を、問の市役所うちの振興課情報公開コーナーへご確認ください。

市では、統計・計画、文化財調査報告など、さまざまな有償刊行物を発行しています。次の施設で、一部の有償刊行物を購入できます。
購入場所 市役所1階情報公開コーナー、北市民プラザ(北3-1-1 9号棟)、南市民プラザ(泉2-3-2 1号棟)、国立駅前くにたちこくぶんじ市民プラザ(北1-14-1)
 ※郵送による購入を希望される方は、代金(現金もしくは郵便為替)および送料分の切手を書留でお送りください。また、必ず注文前に、在庫の有無、送付方法等を、問の市役所うちの振興課情報公開コーナーへご確認ください。

有償刊行物の案内
 費用無料 手話通訳付き

縄文 JOMON
 7.3 9.2
 国宝: 火焰型土器 新潟県十日町市笹山遺跡出土、新潟・十日町市所蔵(十日町市博物館保管) (写真: 小川 忠博氏)

特別展「縄文1万年の美の鼓動」
 関連文化講演会開催
 費用無料 手話通訳付き
 特別展「縄文1万年の美の鼓動」は、東京国立博物館にて、7月3日(火)から9月2日(日)まで開催されます。本展では、「縄文の美」をテーマに、縄文時代草創期から晩期まで、日本列島の多様な地域で育まれた優品を一堂に集め、その形に込められた人々の技や思いに迫ります。縄文時代1万年にわたる壮大な「美のうねり」を、ご体感ください。
 また、本展関連講演会を、NHKと国立市の共催で実施します。
演題 特別展「縄文1万年の美の鼓動」
日時 7月24日(火)午後7時～8時40分(開場: 6時30分)
場所 市民芸術小ホール(富士見台2-48-1)
講師 井出 浩正氏(東京国立博物館芸芸企画部企画課特別展室主任研究員)
定員 50名(申込多数時は市内在住の方を優先のうえ抽選)
申込 6月29日(金)(必着までに、往復はがき往信欄に、参加を希望される方全員の①氏名(ふりがな)②年齢、代表者の③住所④電話番号を、返信欄宛名に代表者の住所・氏名を明記のうえ、問へお申し込みください。
 ※1人1通まで、1通につき2名まで申込が可能です。
問 186-8501 富士見台2-47-1 生涯学習課第29回文化芸術講演会係

平成30年2月、市では、富士見台地域のまちづくりに取り組むための羅針盤として、「国立市富士見台地域まちづくりビジョン」(以下、「ビジョン」)を策定しました。
 このビジョンは、「まち歩き散歩」「市民参加ワークショップ」「パブリックコメント」などの市民参加をとおして、いただいたさまざまな意見を踏まえ、まとめたものです。
 今回は、市民参加によるまちづくりの第一人者であり、「コミュニティデザイン学」の編著者でもある東京大学共創まちづくり分野教授の小泉秀樹氏に基調講演を行っていただき、ビジョンに基づく取組の第一歩(キックオフ)として、これからのまちづくりのポイントを学びます。講演後、マップづくりを行います。ぜひ、ご参加ください。

「国立市富士見台地域まちづくり」キックオフ講演会開催
 費用無料
 「富士見台地域のこれからを一緒に学んで、「一緒に考えよう!」」

前半: ビジョンの内容説明、小泉氏による基調講演(仮称)場所の魅力と価値を高めるまちづくりを考える」
 後半: 富士見台地域にとって大切な場所を改めて参加者で共有するため、これまで市民の方からいただいた意見が書き込まれた巨大なマップ「ガリバーマップ」を活用して、参加者と一緒にマップづくり(予定)。
日時 7月14日(土)午後7時～9時(予定)
場所 市民芸術小ホール1階ホール(富士見台2-48-1)
対象 市内在住・在勤・在学中で、会の開催趣旨に賛同いただける方
 ※お子さん連れも歓迎です(保育はありません)。
定員 50名程度(申込多数時選考)
申込 6月22日(金)午後5時(必着)までに、①氏名②住所③年齢④連絡先電話番号、メール等を明記し、郵送、ファクス、メールまたは直接問へお申し込みください。
問 186-8501 富士見台2-47-1 国立駅周辺整備課富士見台地域まちづくり担当
 sec_fuji@city.kunitachi.lg.jp

旧国立駅舎再築物語
 市民の方からの思い出編
 三角屋根に後ろ髪引かれて (中在住 ネコリプスさん)
 国立高への願書を持参して駅に降り立った途端、赤いトンがり帽子に心を奪われた。大学通りを往復したから既に街のファンになっており、勉強に身が入るどころか、頻りに散策に訪れるようになった。
 迷いに迷って別の進路を選び、国立とは縁遠い生活が続いたが、その間も、包容力ある温かな空気を発する駅舎の姿がずっと頭の片隅に棲み着いていた。
 旧駅舎の再築は私の青春のシンボルの再現でもあり、心から期待を寄せている。

冊子『旧国立駅舎の思い出』を配布中
 皆さまの旧国立駅舎にまつわる思い出や、イラストをまとめた冊子『旧国立駅舎の思い出』(無料)を、問の窓口等で配布しています。ぜひ、ご覧ください。
問 186-8501 富士見台2-47-1 国立駅周辺整備課 旧国立駅舎再築物語担当
 sec_kuniseibi@city.kunitachi.lg.jp

あなたの旧国立駅舎の思い出を市報に掲載しませんか
申込 旧国立駅舎の思い出を200字程度でまとめ(様式自由)、掲載する際の題名および作者名としてペンネームやイニシャルなどを明記のうえ、郵送、ファクス、メールまたは直接問へご提出ください。選考のうえ、市報で紹介させていただきます。

